



京都大学アフリカ地域研究資料センター共催

日本ナイル・エチオピア学会 創立20周年記念大会

第21回学術大会 公開シンポジウム

エチオピアのコーヒーをたのしむ



2012年4月21日(土) 15:00 ~ 17:40

京都大学稲盛財団記念館3階大会議室

“Coffeagraphy” ~ 写真で見るコーヒー ~

遺伝学からみたコーヒー：エンダシャウ・ベケレ (アジスアベバ大学)

森のコーヒー：伊藤 義将 (京都大学)

コーヒーを商う：宇田川 僚一 (株式会社 生活の木)

パネル展示「ナイル・エチオピア地域で活躍する人びと」

デジタルスライドショー「ナイル・エチオピア学会の軌跡」

* 英語の発表には日本語解説があります。

* 休憩時間にエチオピアのコーヒー・セレモニーを実演します。



申込不要
参加無料

エチオピアは、アラビカコーヒー *Coffea arabica* の原産地といわれています。このシンポジウムでは、最新の研究成果や社会活動をふまえて、エチオピアのコーヒーをめぐる物語を楽しんでいただけます。まず、村や街角にみられるさまざまなコーヒーの姿を画像でご紹介します。

つぎに、遺伝学的な研究からあきらかになりつつあるコーヒーの起源をさぐります。

コーヒー・セレモニーで本場の雰囲気を味わっていただいたあとは、

「コーヒーの森」と密接な関係を築きながら生活する人びとの姿をお伝えします。

そして、収穫されたコーヒーが日本に暮らす私たちのもとへ商品として届けられるまでをお話してこの物語を終えます。

コーヒーの味わいや香りを楽しみながらエチオピアの過去と現在、

そしてエチオピアと日本の未来の関わりに思いをめぐらせていただければ幸いです。

ቦና

【bunna】

これはアムハラ文字で「ブナ」を意味します。「コーヒー」という意味です。

日本ナイル・エチオピア学会第21回学術大会事務局

<http://www.janestudies.org/drupal-jp/>

お問い合わせ：E-mail) jan.es.kyoto@gmail.com FAX) 075-753-7831



会場：京都大学稲盛財団記念館
(京都市左京区吉田下阿達町46)

